

※一部非公開

令和4年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

## 小論文

農学部 亜熱帯生物資源科学科

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

### 非公開

([https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/SDGs\\_Action\\_Plan\\_2021.pdf](https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/SDGs_Action_Plan_2021.pdf),  
2021/09/03 抜粋・一部改変)

(<https://www.unicef.or.jp/news/2020/0173.html>, 2021/09/10 抜粋・一部改変)

([https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sdgs/goal\\_02.html#goal\\_top](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sdgs/goal_02.html#goal_top), 2021/09/08 抜粋・一部改変)

問1 本学科のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）は、「生物資源の利用・開発及びバイオテクノロジーに関心のある人」、「健康の保持増進に有効な機能性食品の開発に興味を持つ人」、「発酵科学を通じて食品・医薬産業に貢献したい人」を求めている。下線部(1)の8つの優先課題のうち、アドミッション・ポリシーに関連すると考える課題をひとつ選び、その課題についてあなたが入学後に学び、そして研究したい内容を600字から800字程度で記述しなさい。

問2 下線部(2)の日本人の栄養不良について、あなたが考える課題と解決のための取り組みを「栄養バランス」、「栄養単価」、「食品産業」のキーワードを用いて400字から600字程度で記述しなさい。

# 令和4年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

## 小論文

### 農学部 亜熱帯生物資源科学科

#### 出題の意図

農学部の教育理念は、沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然環境条件及び歴史的・文化的特性を活かし、生物の生存環境と人間の共生を目指して、持続的食料生産、地域農業、環境保全、生物資源・エネルギー利用、栄養・健康・長寿及び発酵・生命に関する専門教育と研究を深化させ、その成果の蓄積・活用と人材育成によって、地域社会並びに国際社会の発展に貢献することを目的とする。

本学科のアドミッション・ポリシーは、沖縄の亜熱帯島嶼性という環境で学ぶことを望み、農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志し、その学習のために必要な基礎学力を有し、主体的に学習に取り組む態度を身につけ、広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めている。具体的には、生物資源の利用・開発及びバイオテクノロジーに関心のある人、健康の保持増進に有効な機能性食品の開発に興味を持つ人、発酵科学を通じて食品・医薬産業に貢献したい人を挙げている。

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、地球上の「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す国際目標である。政府はSDGs推進本部を設置し、「SDGsアクションプラン」の中で優先的に取り組む課題8分野を策定した。これらの優先課題8分野は、本学科のポリシーとも密接に関係している。関連するポリシーと日本国社会が直面している課題を解決のための思考を問うことにより、本学科が入試において求める学生像「沖縄の亜熱帯島嶼性という環境で学ぶことを望み、農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志し、その学習のために必要な基礎学力を有し、主体的に学習に取り組む態度を身につけ、広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人」の素養を試すとともに、創造力、発想力、論理的な文章作成能力を測る。